

中心市街地まちづくり検討特別委員会  
中間報告書

令和5年3月春日部市議会定例会

## 1. 特別委員会の開催状況

開催日	会議名	審議事項
R4. 5. 11	第1回特別委員会	・委員長、副委員長の互選について ・閉会中の特定事件について
R4. 6. 7	第2回特別委員会	・本特別委員会の進め方について ・閉会中の特定事件について
R4. 7. 27	第3回特別委員会	・中心市街地まちづくりについて ①新本庁舎建設について ②旧春日部市商工振興センター跡地活用について
R4. 9. 12	第4回特別委員会	・県議会への要望活動について ・閉会中の特定事件について
R4. 12. 13	第5回特別委員会	・閉会中の特定事件について
R5. 2. 21	第6回特別委員会	・中間報告書（案）について
R5. 3. 7	第7回特別委員会	・中間報告書（案）について ・閉会中の特定事件について

## 2. 審議経過

### 第1回特別委員会

令和4年5月11日に第1回特別委員会を開催しました。この特別委員会は、令和4年第2回（5月）臨時会において、中心市街地まちづくり計画の対象地域における、持続可能なまちの賑わいの創出の実現について、調査研究することを目的とし、前特別委員会に継続して設置されました。

今後、鉄道高架事業、新本庁舎建設、旧商工振興センター跡地活用、中央一丁目再開発事業等に係る諸課題の把握について、中心市街地の活力を維持するための方策等について、その他中心市街地まちづくり計画の対象地域に関することについて審議していきます。

#### 〔委員長、副委員長の互選について〕

本会議で選任された委員の中から委員長及び副委員長の互選を行いました。

#### 〔閉会中の特定事件について〕

議会の閉会中に特別委員会が開催できるよう手続きを行いました。

### **第2回特別委員会**

令和4年6月7日に第2回特別委員会を開催しました。

#### 〔本特別委員会の進め方について〕

本特別委員会における調査項目の確認を行い、委員間の共通認識を得るため、前特別委員会で作成された報告書を配付しました。

今後は、その時の状況により、執行部に状況説明などを受けながら、協議を進めていくこととなりました。

#### 〔閉会中の特定事件について〕

議会の閉会中に特別委員会が開催できるよう手続きを行いました。

### **第3回特別委員会**

令和4年7月27日に第3回特別委員会を開催しました。

#### 〔中心市街地まちづくりについて〕

「新本庁舎建設事業」及び「旧春日部市商工振興センター跡地活用事業」の現状などについて、執行部からの説明が行われました。

#### 《主な意見》

（新本庁舎建設事業）

- ・ 什器備品の購入について、コロナで疲弊している市内経済を円滑にするためにも、極力市内の事業者に応札してもらうように配慮してもらいたい。
- ・ カフェの申込み者がなかったということだが、条件が厳しいのではないか。民間経営的な発想をもって募集していただきたい。

### **第4回特別委員会**

令和4年9月12日に第4回特別委員会を開催しました。

#### 〔県議会への要望活動について〕

令和5年度埼玉県予算等に対する要望活動を実施するため、県議会へ要望書を提出することとなりました。

#### 〔閉会中の特定事件について〕

議会の閉会中に特別委員会が開催できるよう手続きを行いました。

## **第5回特別委員会**

令和4年12月13日に第5回特別委員会を開催しました。

〔閉会中の特定事件について〕

議会の閉会中に特別委員会が開催できるよう手続きを行いました。

## **第6回特別委員会**

令和5年2月21日に第6回特別委員会を開催しました。

〔中間報告書（案）について〕

これまでの議論を集約した「中心市街地まちづくり検討特別委員会中間報告書(案)」について説明がされ、各自持ち帰りの上、確認し、次回の委員会において修正の必要な箇所等を報告してもらったことになりました。

## **第7回特別委員会**

令和5年3月7日に第7回特別委員会を開催しました。

〔中間報告書（案）について〕

「中心市街地まちづくり検討特別委員会中間報告書（案）」について、意見等を求めたところ、意見等はなく了承され、議長に報告することとなりました。

〔閉会中の特定事件について〕

議会の閉会中に特別委員会が開催できるよう手続きを行いました。

## 中心市街地まちづくり検討特別委員会 委員名簿

委員長	山崎	進
副委員長	荒木	洋美
委員	永田	飛鳳
委員	今尾	安德
委員	水沼	日出夫
委員	伊藤	一洋
委員	奥沢	裕介
委員	藤原	智子
委員	大里	昇